

開催日時：平成24年12月16日（日） 10：00～15：00

開催場所：新都市プラザ（横浜そごう地下二階正面入口前）

ヨコハマR（リデュース）委員会が主催となり、ごみ減量のキーワードである「リデュース」について考えてもらう契機としてもらうよう、楽しみながら「リデュース」を学ぶためのコーナーを設け、イベントを開催しました。

当日は寒い中、多くの市民の方にご参加いただくことが出来ました。



1 パネル展示・クイズラリーコーナー

マイボトルスポットの推進・オフィスでも3R夢・リユース食器などのヨコハマRひろばで支援した取組のほか、リデュースに関する基礎的な情報をA1サイズのパネルにして、展示しました。

また、展示したパネルをもとにクイズを作成し、クイズラリーを実施しました。クイズラリー終了者には、マイボトルや、マイボトル用洗浄ブラシ、マイ箸などのリデュースに関係する啓発物品を景品としてお渡ししました。

景品の数に合わせて550枚ほどの問題用紙を用意しましたが、イベント終了間際には問題用紙が無くなるほどの人気でした。

パネルの内容がクイズになっていることから、パネルを真剣に読んでおられた方も多く、「これを機会に3Rやリデュースを始めていきたい」という声もあり、来場者の方々にヨコハマRひろばの取組内容や、リデュースの取組について知っていただく機会となりました。



2 リデュースな暮らし展示コーナー

「リデュースという言葉は知っていたけど、実際にどんなことをすればいいの？」と思っている来場者向けに、リデュースにつながるグッズや取組を、「おうち編」・「お出かけ編」・「ごみ編」と3つの分野に分け、展示コーナーを設置しました。

来場者の方々は、実際に展示品を興味深く見たり触ったりされていたほか、スタッフによる説明に対しても熱心に聴き入っている姿が多く見られました。「日常で持ち歩いている物がリデュースにつながることを知らなかった」、「今後は意識しながら、リデュースに取り組んでいきたい」というご意見もいただきました。

また、展示したリデュースにつながるグッズや取組を対象に、現在使っている物（取り組んでいること）及び、今後使ってみたいと思うもの（取り組んでみたいこと）について、アンケートを行いました。

集計結果については別紙資料をご覧ください。

3 体験コーナー

マイバッグの普及啓発として、無地のバッグに型抜きされたシートを用いて絵の具で色を塗り、自分だけのオリジナルマイバッグ作りを体験できる、ステンシルマイバッグ作り講座を開催しました。

午前3回、午後2回の計5回、それぞれ30分間の体験講座を行いました。すべての回で定員が一杯になり、親子で参加されている姿も見られ、とても好評でした。

「自分で作ったマイバッグを持ち、これからはレジ袋の代わりにマイバッグを使いたい」というご意見もいただきました。



な



平成24年12月16日開催
 ヨコハマRひろば2012
R(リデュース)な暮らしアンケート結果
 (546人参加。複数回答可)

～使っている物(取り組んでいること)部門～

- 第1位** **マイバッグ** (408人)
- 第2位** **マイボトル** (372人)
- 第3位** **詰替えシャンプー** (280人)



他は以下の通りです。

水切りグッズ	132人	ふきん	127人	マイ箸	113人
万能ラップ	107人	ボールペンの替え芯	106人	野菜保存袋	99人
ハンディモップ	88人	シリコンコップ	66人	竹炭	53人
針なしホチキス	47人	土壌混合法	35人	ハクキンカイロ	28人

～使ってみたいと思う物(取り組んでみたいこと)部門～

- 第1位** **針なしホチキス** (161人)
- 第2位** **マイ箸** (84人)
- 第3位** **万能ラップ** (77人)



他は以下の通りです。

土壌混合法	75人	マイボトル	70人	シリコンコップ	70人
ハクキンカイロ	65人	水切りグッズ	64人	野菜保存袋	59人
ハンディモップ	58人	詰替えシャンプー	46人	マイバッグ	45人
ふきん	43人	竹炭	42人	ボールペンの替え芯	6人